

## 桑田正博先生講演会

# これまで、そしてこれからの歯科補綴

Past Present and Future of Prosthodontics

～1口腔単位の歯科補綴から、1人間単位の歯科医療～

### 日 時

2006年12月10日（日曜日）  
9：30～15：00

### 会 場

鹿児島大学医学部鶴陵会館

### 会 費

10,000円（昼食込み）



歯科補綴とは、人々の心理的、生理的、健康の“要”となる口腔機能を“形状”として回復することにある。それは口腔の欠損した硬組織、或いは軟組織を選択して、生物学的、心理的、機能的、そして審美的“形態と状態”に創生することである。われわれが作る“補綴保存のための歯科材料”は、生体親和性の高い材料で、生体組織の生物学的健康を維持し増進し得る組成を有し、歯科補綴の合理的加工技術との整合性が保証される物であること。

われわれが創生する“歯”は、患者さんがその存在も認識せずして、違和感なく生活が営めるような、補綴歯科学的、応用技術に裏付けられたものでなければならない。物理学的、生物学的特性を有する材料によって作られる“修復物の存在”は、咀嚼機能、発音機能、審美性、生理的永続性、清掃性そして補綴物としての強度も保たれる。

この機会に、これら歯科的要件を念頭に、1960年代初め、金属焼付ポーセレン開発当初に行ってきた臨床、1970年代の発展途上期にどのような過程を経て進化してきたか、そして1980年代の成熟期に行ってきた臨床が、今日2000年代に、どのように機能しているかの臨床を経年的、に検証してみたい。

その上で、21世紀の歯科を先生方と共に考えてみたいと思う。

## 桑田正博先生講演会

# これまで、そしてこれからの歯科補綴～1口腔単位の歯科補綴から、1人間単位の歯科医療～

主催：NMG（責任者 児玉）

宮崎市佐土原町東上那珂15844-11（こだま歯科医院）

TEL (0985) 74-4620 FAX (0985) 74-4002

後援：TNT（責任者 中園）

鹿児島市和田1丁目30-4（なかぞの歯科クリニック）

TEL・FAX (099) 266-1860

お問い合わせ先は上記までお願いします。



## ■ 桑田正博先生 略歴

1936年10月7日生まれ

### 経歴

- 1956年3月 愛歯技工専門学校卒業  
1956年4月 愛歯技工専門学校勤務  
1957年1月 歯科技工士国家試験合格  
1962年11月 愛歯技工専門学校より米国へ派遣留学  
1962年11月～1963年11月 ニューヨーク州マウントヴァーノンラボラトリ－技術員  
1963年11月～1965年12月 ニュージャージー州セラミキャストデンタルラボラトリ－技術員  
1964年6月 アメリカンソメクラフト社研究員  
1966年1月～1967年3月 全米歯科技工士学会認定講師  
1967年3月～1972年3月 愛歯技工専門学校ボーセレン技術員  
1972年3月 ニュージャージー州セラミキャストデンタルラボラトリ－テクニカルドレクター  
1980年10月 アメリカンソメクラフト社リサーチドレクター  
1981年9月 歯科卒後研修センタークワタカレッジ校長（株）クワタパンデント代表  
1981年5月 アメリカワシントン州名譽州民賞授与  
1982年8月 アメリカワシントン州親善大使賞授与  
1982年4月 アメリカワシントン州ゼネラル賞授与  
1983年10月 アメリカボストン大学歯学部客員教授就任  
1985年10月 国際歯科学会（ICD）名誉会員  
1989年?1999年 アメリカ歯科審美協会（ASDA）フェローメンバー  
1990年 日本歯科技工学会常任理事  
1990年～1993年 日本歯科審美学会常任理事  
1990年7月 日本歯科理工学会評議員  
1990年7月 韓国歯科審美学会（KAED）名誉会員  
1990年7月 韓国歯科技工学会（KADT）名誉会員  
1993年11月 日本歯科色彩学会常任理事  
1999年4月 日本歯科審美学会副会長  
2000年4月 中国天津医科大学客員教授  
2002年4月 愛歯技工専門学校校長

### 資格

- 歯科技工士国家試験歯科技工士免許117号  
日本歯科技工学会認定士登録番号00221号  
日本歯科色彩学会認定士登録番号0026号  
日本歯科技工士会認定講師

### 著書

- 金属焼付ボーセレンの理論と実際  
(医歯薬出版 1977年5カ国語にて出版)  
セラモメタルテクノロジー1、  
(医歯薬出版 1982年)  
セラモメタルテクノロジー2、  
(医歯薬出版 1983年8カ国語にて出版)  
セラモメタルそのデザインと構造  
(クインテッセンス出版 1992年)  
ザハーモナイズトセラミックグラフィティー  
(医歯薬出版 1995年2カ国語にて出版)

### クワタ・カレッジ

〒173-0003  
東京都板橋区加賀1-16-6  
愛歯技工専門学校 5F  
TEL 03-3961-7362  
FAX 03-3961-7331  
Mail info@kuwata-college.com

## 桑田先生を推薦いたします。

代々木デンタルオフィス 西川 義昌

桑田正博先生のお名前は歯科人であるならば誰でも知っていることだと思います。

日本の歯科人の中でもっとも世界的に有名な桑田先生は、現在の世界中の補綴修復の第一線の先生方の師（マスター）でありそれゆえ彼らから最大級の名誉と評価を与えられておられます。我々もまた60年代に桑田先生によって創られたセラモメタルクラウンが現在まで歯科補綴治療の中心として40年の長期にわたって使われ続けていることに対して強く尊敬の念を表すものです。

しかしそのことに目を奪われ他の重要な要素での彼の功績を見逃すことがあってはなりません。すなわち彼はセラモメタルクラウンを創ると同時にそれが生体に入った時に生物学的にも構造力学的にも機能的にも審美的にも正しく機能するための基準を60年代にしっかりと確立させていたのです。

歯肉と歯との包括的な関係、マージン設定の基準はどうあるべきか、エマージェンスプロファイルの適切な形態をどう回復するか、また遊離歯肉をクラウンの軸面が維持する形態をその鋭い観察力で見たように自然な歯の形態や豊隆に対する丹念な観察から生まれた治療的な軸面、咬合面、歯の自然な形態を取り戻すためのあらゆる基準を60年代すでに完成されていたと思われます。またそのための支台歯形成はいかにあらねばならないかについても非常に深い考察をされておられます。

今回は歴史的なお話をともに我々が安全で適切な治療を行うための基準についてこれまで誰からも教わってこなかった今本当に必要なお話をいただけると思います。

## FAX申込書

こだま歯科医院 0985-74-4002

|      |       |  |
|------|-------|--|
| お名前  |       |  |
|      | 職場名   |  |
| ご住所  |       |  |
| 電話番号 | FAX番号 |  |

お振込先 NMG 宮崎銀行 宮崎支店 (普) 21933 NMG形成会 児玉敏郎

※振り込み用紙をもって領収書と代えさせていただきますのでご了承ください。